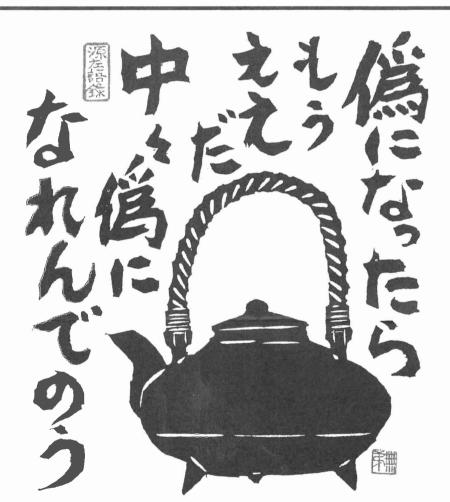
番巧寺幸隆

月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号 TEL 048(734)7660 榎本明覚



『妙好人因幡の源左語録版画集』より鳥取県倉吉市・長谷川富三郎/刻

ゲイトウェイ 妙好人

~ あらまし ~

○ 月十一日(金) 午後二時 於善巧寺定例法座 +1日

『新春初御座』

「他力というは如来の本願力なり」 新春 夜 街 座』

5 磁 は 力とは って、 £ れたのです。 ゆえに」と譬えられました。 いうことは言うまでもあ 仏 よう。 新 のように私たちを引きつけていく力だと譬え これを「 の徳を仰ぎ仰ぎて日々を送らせていただきま いかなることを言うのでしょう。 他人の力を当てたよりにすることではな さて他力とは、 なお磁石のごとし、 煩悩 ておめ を主としそれで何も問 如来の本願力のことであ でとうございます。 りません。 他力= 本願の因を吸ふ では、 本願 親鸞聖人 題 力は、 本願い な

みほとけ会月例会

☀ ポジティふっきょう Project ☀

本

堂

◎二月三日(日)午後一時半~二時半

【 』 (東急世田谷線宮の坂駅下車徒歩 1 分)

階

『SDGs と仏教』

教経典にも「少欲知足」「一味平等」「法界縁起」など「SDGs」 の理念に似ているワードも出てきます。 など二○三○年までに達成すべき目標が十七あります。 に」「質の高い教育をみんなに」「働きがいも経済成長も」 世界の人々が共に幸せで健康的に生活出来、またそれを たが、 ジーズ」と読みます)という言葉をご存知ですか?日本語に のが『SDGs』なのです。「貧困をなくそう」「飢餓をゼロ 子々孫々まで持続していけるようにと、 学進歩や経済発展は私たちに多くの利益をもたらしまし 訳すと「持続可能な開発目標」となるそうです。 「人や国の不平等をなくそう」「つくる責任つかう責任」 $\llbracket SDGs(Sustainable Development Goals) \rrbracket$ ($\ulcorner \exists$ SDGs」を仏教に学んで参りましょう。 同 .時に環境破壊や貧富格差を生み出してきました。 今回 国連で採択された は、 心の面 急速な科 スデ イ

例会は毎月第一日曜日です

を申す者に仕立

本願を信じ

越谷·北千住

如

吸い

いた私たち

力と言うのです。

本

大宮

東武線「一ノ割」駅

月十六日は、 親鸞聖人のご命日 『御正忌報恩講』

永仁二(一二九四)年、親鸞聖人の三十三回忌に

聖人のひ孫に当たる覚如上人(本願寺第三代)が

親鸞聖人のお徳を讃嘆された『報恩講私記』を

撰述。これを拝読されたのが『報恩講』の最初

されていましたが、本願寺第八代蓮如上人によです。当時は、毎月の聖人御命日(月忌)にお勤め

(一週間)、お勤めされるようになりました。こって、年に一度、祥月命日にかけての七昼夜

れを『御正忌報恩講』と言います。なお、親鸞

によって一月十六日をご命日と定めています。が、本願寺派では明治以降、グレゴリオ暦換算聖人のご命日は、旧暦では十一月二十八日です

三十三回忌

昭和六十二年

五十回忌

昭

和

四

一十五年

報

15



◆◆春日部だより◆◆

◎ 十 本年も何卒よろしくお願い申し上げます。 ◎新年あけましておめでとうございます。旧年中は、大変お世話になりました。 伝わる小豆粥接待と真宗かるたとり大会をいたします。是非お越しください。 日の定例法座は、 新年会を兼ねて行います。 親鸞聖人の好物であったと

月

刊

回忌 亡~なられた年平成三十一(二〇一九)年

二十五回忌 Ξ 十七回忌 十三回忌 セ 回 周 回 忌 忌 忌 平成七年 平成十九年 平成十五年 平成二十五年 平成二十九年 平成三十年

お早めに善巧寺までご連絡下さい。※ご法事をお勤めされる際は、二十七回忌をお勤めする所もあります。